

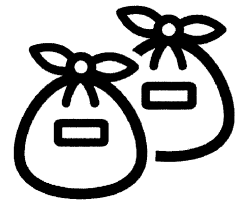
佐渡市に提案！

ガイドブック、カレンダー、アプリなど

- ・ガイドブックは、くわしく書いてあり助かっている(8)
- ・ガイドブックを読むよう、知人にも勧めている(1)
- ・ごみアンケートのため、ガイドブックを再確認した(1)
- ・収集カレンダーは、わかりやすくてよい。見やすいところに貼っている(1)
- ・ごみの分別表を見るように心がけている(1)
- ・高齢者はガイドブックより、分別表の方が見やすい(1)
- ・スプレー缶の出し方などわかる冊子を作してほしい(1)
- ・もっとくわしくわかる冊子を作って、配布してほしい(1)
- ・アプリ「さんあーる」を使うようになって、分別がわかりやすくなった(1)

ゴミ袋の改良を希望

- ・ライター・スプレー缶用の小さいゴミ袋があるといい(3)
⇒燃やさないゴミ袋(小)をお使いください。
- ・資源ごみ「小」の袋が小さすぎるので、もう少し大きくしてほしい(1)
- ・燃やさないゴミ袋の「小」サイズがあるとよい(1)
⇒燃やさないゴミ袋の(小)サイズはありますので、指定袋を販売しているお店で購入してください。
- ・燃やすゴミ袋の中間サイズ、「中」があるとよいと思う(1)
- ・ライターやスプレー缶の出し方がわかるよう、ゴミ袋に印刷しては？(1)
- ・発火性危険ごみはほんの少量なのに、袋1枚を使うのはもったいない(1)
⇒燃やさないゴミ袋(小)をお使いください。
- ・発火性危険ごみは販売店回収にするか、透明な袋で回収してもらえないか(1)
- ・発火性危険ごみは、透明な袋に入れ、燃やさないゴミ袋にくくりつけて出せるようにできないか(1)
- ・ゴミ袋に特殊なID等を付与し、違反ごみを出した人を特定できるようなシステムにしてはどうか。(1)



佐渡市で広報・周知してほしい

- ・徳島県上勝町の取り組み※で、佐渡市でもできることを考えてほしい(1)
⇒参考にさせていただきます。
- ・家庭ごみを屋外で焼却しているのを時々見かける。
収集区分に従って集積所に出すよう、定期的に周知をお願いしたい(1)
⇒見かけた時は、匿名で結構ですので環境対策課へご連絡ください。
- ・ごみの出し方が変わるときは、広報やテレビなどで繰り返し周知してほしい。(2)
- ・SNSやテレビを活用し、若者等にエコ通信を行ってはどうか(1)
- ・夏はスイカの皮の水切りが足りないままごみに出されることが多くなる。
市報などで「正しい方法」を周知するとよいのではないか。(1)
- ・ごみ処理にどのくらいのコストがかかっているのかを見える化し、ごみが減少することによって処理費用が少なくなった事例があれば紹介してほしい(1)
- ・ごみ袋の販売額(使用量)を公表すると、ごみの減量につながるのでは？(1)
- ・資源ごみがどのようにリサイクルされ、どれくらい佐渡市の収入(または支出)につながっているか知りたい。大きな収入源になっているなら、市民もゴミの出し方などで協力すると思う(1)
- ・ペットボトルのリサイクル率や、リサイクルの費用について知りたい。(1)
- ・現代のごみは、昔とは違い海を汚すので、ゴミを海岸に捨てないように周知を(1)



その他、提案など

- ・風が強い時に、加茂湖からカキの浮きが飛んできてそのまま放置してあったので、支所に連絡して事情を話したところ、取りにきてくれた。(1)
- ・マイバック持参が浸透していることだと思うが、廃プラを出すためのビニール袋を買うことになり、矛盾を感じている(1)
- ・マスク等は感染予防のため、別袋に入れて燃やすごみで出しているが
ゴミ減量の面でどうなのかと迷う(1)
- ・乾電池は、残パワーがあっても捨てられることがある。
回収箱と一緒に電池チェッカーを設置してはどうか。(1)
- ・急速に温暖化が進んでいる中で、地球を守るためにエネルギーの使い方が大きな課題になると思う。自然豊かな環境を守るために考えていきたい。(1)
- ・タヌキなど亡くなった動物が道路にあった場合の処理はどうしたらよいか？(1)
⇒道路上や公共の敷地内にあるものは、こちらで処理しますので
環境対策課へご連絡ください。

